

つなぐシーズン3 * 第85回企画展

渡辺うめ 人形の世界

～過ぎし日の但馬のくらし～

2022.4.24(日)～7.5(火)

9時30分～17時(但し入館は16時30分まで)

休館日/水曜日(但し5月4日は開館、5月6日は休館)
入館料/一般 500円・高大生 300円・小中生 250円

※障がい者手帳をお持ちの方は半額
※県内の小中学生はココロカード提示で無料

母

養父市立全天候運動場所蔵



渡辺うめ(1907～2014年)は青森市の出身で、昭和19(1944)年から夫の郷里である現在の兵庫県養父市八鹿町宿南に移り、以後但馬の地で暮らしました。昭和50年代から人形制作に本格的に取り組み、107歳という長寿でその生涯を終えるまで、160点以上もの人形を制作しています。

但馬の農村に生きる人々の姿を見事に再現した「渡辺うめ人形」は、機械化が進む高度成長期以前の農村のくらしを伝える人形として大変貴重であり、根強い人気があります。

親・子・孫3世代でご覧いただきながら、家族・地域総出で農作業にいそしんだ昔なつかしいふるさとの情景を思い返していただければ幸いです。

後援/朝日新聞社豊岡支局、神戸新聞社、産経新聞社神戸総局、毎日新聞豊岡支局、読売新聞豊岡支局、新日本海新聞社
一般財団法人 兵庫県学校厚生会、FMジャングル 76.4MHz、但東シルクロード観光協会
協力/養父市立全天候運動場、渡辺うめ人形友の会、渡辺うめ連絡事務所、宗恩寺、養父市立宿南小学校



日本・モンゴル民族博物館

渡辺うめ 人形の世界

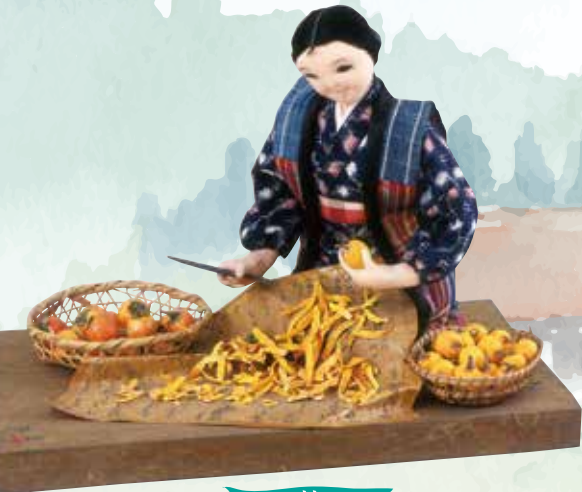
～過ぎし日の但馬の暮らし～



牛追い
養父市立全天候運動場所蔵



遠足の朝
養父市立宿南小学校所蔵



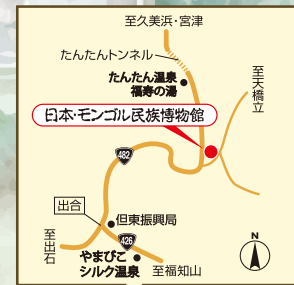
柿
養父市立全天候運動場所蔵



種を蒔く
養父市立全天候運動場所蔵



憩いのひととき
宗恩寺所蔵



関連イベント

〔展示解説とお話し会〕

「渡辺うめ人形とともに昔の暮らしを語ろう」

日時:5月1日(日)・6月19日(日)いずれも13時30分～(約1時間)

講師:当館学芸員・但東町内のお年寄り

定員:各回30人(事前申込が必要)

場所:展示会場(入館料が必要)

*会場が混雑した場合は入場制限をさせていただくこともあります。

〔ギャラリートーク〕

「渡辺うめ人形にかけた思い」

日時:5月29日(日)13時30分～(約1時間)

講師:吉田ふみゑ氏(渡辺うめ人形友の会事務局)

定員:30人(事前申込が必要)

場所:展示会場(入館料が必要)

*会場が混雑した場合は入場制限をさせていただくこともあります。

Toyooka
Art
Season
2022



参加事業



日本・モンゴル民族博物館

〒668-0345 兵庫県豊岡市但東町中山711 TEL.0796-56-1000 / FAX.0796-56-1022

http://www3.city.toyooka.lg.jp/monpaku/ monpaku@city.toyooka.lg.jp

*新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止のためイベントが中止となる場合がございます。イベント内容につきましては当館HPをご確認ください。

